

海上自衛隊東京音楽隊コンサートで自衛隊をPR



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は9月25日（水）及び26日（木）に新潟市と五泉市で開催された海上自衛隊東京音楽隊（隊長 2海佐 樋口好雄）コンサートを支援し、広報活動を行いました。

25日は新潟市「りゅーとぴあ」で「新潟開港150周年記念コンサート」を行い、26日は五泉市「さくらんど会館」で「海上自衛隊東京音楽隊演奏会」を行い、両日合計で2500名を超える聴衆者が来場しました。また、今回のコンサートでは「ミスワールドジャパン」に所属する木村友香さんと新潟大学合唱団も、ボーカルとしてコンサートに参加しました。

コンサートは2部構成で行われ、1部ではお馴染みの行進曲「軍艦」をはじめ、「宝島」や新潟県にゆかりのあるNHK大河ドラマで放送された「天地人」等の勇壮な曲が演奏されました。堂々とした音楽隊の演奏に盛大な拍手が沸き起こり、1部を終えました。



2部では1部とはうって変わり中川3海曹、木村友香さんのソロやコラボなど美しい歌声が会場に響き渡り、静まり返った会場全体が歌声に魅了されました。歌が終わると同時に会場は歓声と大きな拍手に包まれ、海上自衛隊を大いにPRできました。また、新潟大学合唱団と音楽隊が新潟市民歌を熱唱し、客席から手拍子が起こるなど会場は大きな盛り上がりを見せました。



また両日共に休憩時間を利用し、初日は新潟募集案内所長（3陸佐 阿部浩二）が、新潟地本マスコットキャラクターである「ヒカリンマモル・マイ」と一緒に、自衛官募集の説明を行いました。特に、所長によるユニークなトークは笑いが絶えず聴衆者の注目を集めました。2日目は加茂地域事務所長（1陸尉 樋口茂）が、前日と同様に「ヒカリンマモル・マイ」とともにステージ上で自衛隊の魅力などを説明する等、2日間共に自衛官募集を大きくPRすることができました。



新潟地本は、県民の皆さんに音楽を通じ感動を与えることができるよう今後も音楽演奏会を支援し、自衛隊に対する理解及び関心をより一層深めていきます。